

すぐに授業ができる！子どもの視野が一気に広がる！

 **パラリンピックを題材にした
共生社会への気づきの授業ができる！**

I'mPOSSIBLEの特徴

 **子どもの興味・関心を引き出し
心に届く内容**

映像や資料を使った座学とパラリンピックスポーツ体験による実技で構成されており、楽しく理解でき、夢中になって取り組めます。

 **必要な素材・情報が
すべてそろったパッケージ**

パラリンピックに必要な情報をまとめた「教師用ハンドブック」や授業の進め方を記載した「教師用指導案」など、授業に必要なものをすべてパッケージしています。

 **授業に組み込みやすい設定**

小学生版は各45分、中高生版は各50分完結の授業構成で、クラスの状況に応じて総合・体育・学活などで授業展開が可能。

2020年度までに合計14授業分が完成予定です！



東京2020教育プログラム

国際パラリンピック委員会(IPC)が公認する教材であり、東京2020組織委員会が推奨するパラリンピック教材です。教材は小学生(高学年向け)、中学生・高校生向けの2タイプ作られています。年齢を問わず幅広くご利用いただける内容となっています。

教材は、一部を除き
下記 URL からダウンロードすることもできます。

<https://education.tokyo2020.org/jp/teachers/texts/iampossible/>

各市区町村の教育研究会など、
大勢の教員の皆様がお集まりになる場があれば、
ご説明に伺うこともできますので、是非ご相談ください。

 **「I'mPOSSIBLE」による授業で
見込む教育効果**

- パラリンピックスポーツを通じて「できない」ことを「できる」
ことに変えるためにどのような工夫がされているかを
考え、自分自身の行動を変える機会となる。
- 特別な人、助けられるべき人という認識を覆し、**障害がない
人と同じように可能性をもつ人だ**という発想の転換
につなげることができる。
- 他の人との違いを受け入れ、**個性を尊重しあえる関係を
築くことの重要性**に気づくことができる。

 **ご利用いただいた声**

 **先生の声**

- パラリンピックのことは全く知らなかったが、必要な情報や
授業で使用する素材がコンパクトに詰まっており、**負担なく
授業を行うことができた。**
- この教材を見て、パラリンピック教育を「やりたくなった」。
そして、使ってみたら「**自分でもパラリンピック教育が
できた。**」

 **子どもたちの声**

- パラリンピックスポーツの試合を**見に行ってみたく
思った。**
- やってみたら、**障がいのある人もない人も、とても楽し
くできるスポーツだ**ということがわかった。

お問合せ先

I'mPOSSIBLE日本版事務局(公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会/日本財団パラリンピックサポートセンター)

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 4階 TEL:03-6229-5404 E-mail: iampossible@parasapo.tokyo ※お問い合わせは、原則メールでお願いいたします。